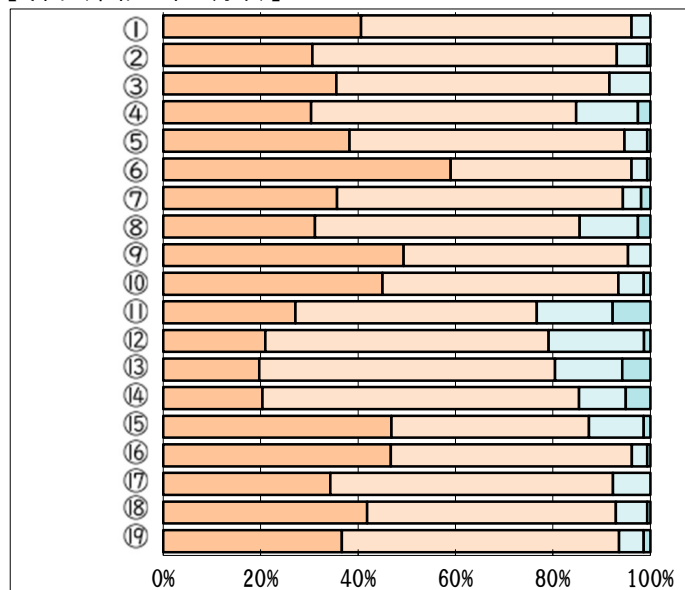


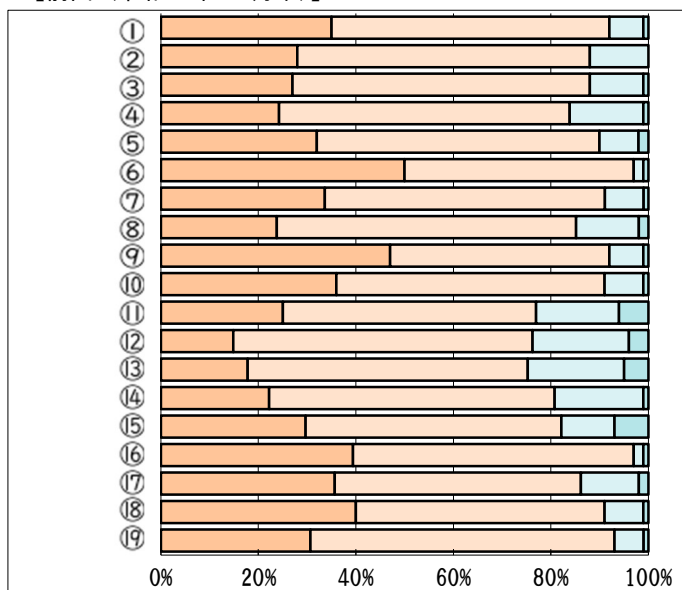
1 学期末 保護者の皆様による学校評価アンケート結果

保護者の皆様には、日頃から本校の学校教育活動へのご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。今年度も「志を持って自ら学ぶ 心豊かな生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、生徒一人一人の良さや可能性を見つけ、認め、励まし、伸ばす活動を実施しています。さて、1 学期末に学校評価アンケートをお願いしましたところ、数多くのご回答をいただきました。ありがとうございました。アンケートでは多くの項目において、肯定的な評価をいただきました。本校教職員の日々の教育活動に向けて大きな励みとなります。結果と分析を以下にお知らせいたします。

【今回（令和 7 年 7 月末）】



【前回（令和 6 年 12 月末）】



■ A：よくあてはまる ■ B：どちらかと言えば、あてはまる ■ C：どちらかと言えば、あてはまらない ■ D：あてはまらない

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| ①教育目標（志を持って自ら学ぶ心豊かな生徒の育成）に共感できる。 | ⑪子どもは、目的意識を持って学習に取り組んでいる。 |
| ②学校は、学ぶ意欲を持った子どもを育てようとしている。 | ⑫子どもは、学校や地域に誇りを持っている。 |
| ③学校は、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。 | ⑬子どものつまずきに対して、解決のための手立てをこうじている。 |
| ④学校は、一人一人の良さや可能性を伸ばすことに努めている。 | ⑭学び合い学習や I C T の活用は子どもの学力向上に役立っている。 |
| ⑤子どもの健康安全面において、適切な指導を行っている。 | ⑮部活動が活発に行われている。 |
| ⑥学校の教職員は、礼儀正しく、ていねいに対応してくれる。 | ⑯様々な生徒会活動や学校行事は子どもの成長の糧となっている。 |
| ⑦学校の教職員は、子どもたちの教育に熱心で信頼できる。 | ⑰保護者への連絡や意思疎通がきめ細かく行われている。 |
| ⑧学校の教職員は、子ども一人一人をよく理解して指導している。 | ⑱教育活動が学校からのたよりなどでわかりやすく伝えられている。 |
| ⑨子どもは、安心して学校生活を送っている。 | ⑲ P T A 活動や各種委員会活動が適切に行われている。 |
| ⑩子どもは、仲良く規律正しい学校生活を送っている。 | |

《 教 育 方 針 について 》①～⑤

すべての項目において前回より高い肯定的解答をいただきました。特に①、⑤については、前年同月比でも、高い結果となりました。引き続き、授業や学校行事等を通して、教育目標の具現化に取り組んでまいります。

《 教 職 員 について 》⑥～⑧

⑥、⑧において肯定的解答は前回と同等で、前年同月と比べると向上（⑥95%→96%、⑧81%→86%）しており、改善の結果が現れてきていると考えます。これからも生徒たちの模範となるような丁寧な対応を心がけ、一人一人に寄り添った指導に取り組んでまいります。

《 子 ども の 様 子について 》⑨～⑫

項目⑪は本校の課題の一つです。前年の同月と比べ改善しておりますが、引き続き、生徒が具体的な将来像を描き、活動に明確な目標をもった学校生活を送れるよう取り組んでまいります。項目⑫についても本校の課題ですが、昨年度より次第に向上（77%→79%）しております。また、生徒へのアンケートでも 89%と向上しています。今後も観音寺中学校及び観音寺市で育ったことが誇りに思えるよう、学校教育の充実やふるさと学習に力を入れてまいります。

《 授 業 について 》⑬～⑭

どちらの項目も、肯定的解答が向上しています。本校で取り組んでいるタブレットを活用した個別の学習や共同学習の実践の成果と考えます。今後もよりよい学びの実現を目指し取り組みを進めてまいります。

《 教 育 活 動 について 》⑮～⑯

生徒会活動や学校行事、部活動は心を育む糧となるものです。⑮、⑯ともに肯定的解答が高くなっています。部活動では短い活動時間でも効率的な活動に取り組んでおります。生徒会活動では、ボランティアや校則の見直しなど、生徒たちが主体となった活動に取り組んでおります。

《 家 庭 と の 連 携 について 》⑰～⑲

家庭や地域との連携は学校教育を支える基盤です。引き続き、学校と家庭や地域が同じ目標に向かって進めるよう、教育活動に取り組んでまいります。

多くの項目で前回よりも肯定的な解答が多くなりました。また、他の項目と比較すると課題に見える項目も、昨年同月の結果と比較すると向上しているため、長期的には向上していると言えます。これも保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。ありがとうございます。現状を真摯に受け止め、2 学期以降に向けて改善策を講じながら、学校教育目標の実現に向けて取り組んでまいります。

令和7 年度 1 学期末「学校評価アンケート」の意見・要望について

※多くのご意見をいただいております、全てを掲載することができません。複数のご意見をまとめたり、主な内容だけを取り上げたりしています。掲載できなかったご意見につきましては担当教員に伝えております。ご了承ください。

項目	主なご意見・ご要望 「学校評価アンケート」より抜粋	学校からの回答
学習面	<p>① 体育座り(三角座り)は、数年前から、背骨や内臓に負担がかかるため廃止にしている小中学校が増えています。子供達の健康のために、体操座りを無理強いしないで欲しい。</p> <p>② もう少し分かりやすく授業等を行って欲しい。</p> <p>③ 教科書よりも教科書ガイドの方が理解が深まる、むしろ教科書ガイドだけでいいのではないかという、学校というよりも日本の教育の基盤に疑問を抱かざるを得ない。</p> <p>④ 部活が忙しい時、宿題の自主勉強はたまに無くして欲しい。</p> <p>⑤ 観音寺中学校の学力が低い、学習規律が確保されていないと聞いていますが、改善策検討されますか？</p>	<p>① 本校では、床に座っての集会のときには、礼等の姿勢を正す場合や短時間の場合には体育座りの姿勢を指導していますが、長時間の場合には各自の判断で、失礼な姿勢にならないように留意しながら適宜姿勢を崩すように指導しています。また、体調が悪くなった場合は手を挙げるなど合図を送るように伝えるのと同時に、職員は集会中に生徒の体調を観察するようにしています。上記の周知を集会前にしっかり行うよう努めてまいります。</p> <p>②③④⑤ 本校では、基礎基本の定着としての「教師が教え込む授業」と知識を活用し深めるため「生徒同士が学び合う授業」の、それぞれの特徴を生かすことを通して、生徒が主体的に取り組み、学び合い高め合える授業の実現に取り組んでいます。昨年度から継続して、ICT 機器を活用した生徒同士が交流する活動、授業や家庭で個別に学習の充実を図っています。個別の学習では Qubena (キュービナ)、学び合う学習では Google Classroom (グーグルクラスルーム)、MetaMoji (メタモジ)、Jamboard (ジャムボード) などの活用をさらに進めているところです。ICT の活用だけでなく、基礎基本の定着には、生徒一人一人の理解の深度や状態を把握しながら、学びに寄り添い、適切な授業の展開や個々への声かけ、支援を行うことが重要であると考えます。また、画一的な指導におちいらず、生徒が自分のペースに合わせて主体的に学習を進められるような声かけも必要と考えます。この視点をもう一度職員で共通理解し、生徒と関わっていきたいと考えております。</p>
生活面	<p>① 先生方には日頃からお世話になっています。3 年生なので進路の心配をしています、思春期ということもあり、なかなか親の言うことを素直に</p>	<p>① 生徒と教師の信頼関係が学習、生活ともに指導の基礎であると考えております。また、学校教育目標にも掲げております「志を持って 自ら学ぶ</p>

	<p>聞ける年齢でもなく、家庭でもどのように伝えたらよいかと悩む日々です。担任の先生も部活動顧問の先生も子供のことを気にかけてくださっており、大変ありがたいです。自分の目標としている進路に進めるよう、先生方に相談しながら子供と密に話をしていけたらと思っています。</p> <p>② 白に拘るのは何故ですか？透けない黒とかの方が安全では？汚れも目立ち洗濯するのも大変かなと感じます。</p> <p>③ 白色の靴は汚れやすいので真っ黒の靴も許可してほしい、散髪に行く時間がとりづらいので期間をのばしてほしい</p>	<p>心豊かな生徒」となって本校を巣立ってほしいという願いを職員は共有しています。そのためには、ご家庭と同じ方向を向き、協力しあうことが欠かせません。今後ご家庭と連絡を取り合いながらお子様の成長に関わらせていただきたいと考えております。</p> <p>②③ 本校では昨年度より、生徒会が主体となって校則の見直しを行っています。本年度も9月の、全校評議員会等で、服装や頭髮の規定について話し合っているところです。今回ご指摘のあった下着や靴の色に関しても、生徒が主体となって議論を進め、検討していくことがよいと考えております。職員はその議論を支え、ともに考えておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。</p>
部活動・学校行事	<p>① 懇談が三者懇談であれば、子どもの前でできないこともあるので、1年のうち1回は二者懇談でもいいのではないかと思います。特に1年生は中学校生活初めてで学校での様子がわからず不安なので、ゆっくり話ができたなら親としては安心です。</p> <p>② 部活でコーチがいたら、よかったなと思います。技術を指導してくれる方。毎日でなくてもいいし、お金が少しかかってもいたら、またモチベーションとか変わった気がします。</p> <p>③ 部活動に関する連絡も、リーバーを活用できないのでしょうか。リーバーには部活動を入力する箇所はあるものの、実際には部活動の連絡はLINEで行われています。それも先生の個人LINEです。顧問の先生のご厚意に大変感謝申し上げる一方、今後顧問の先生が代わられた際、次の先生のご負担になるのではと心配しております。部活動地域展開を進めていく上での課題に加えていただきたく存じます。</p>	<p>① 懇談会は三者懇談とさせていただきます。もし心配なことがございましたら、懇談会に限らずいつでも担任までご相談ください。</p> <p>②③ 4月のPTA総会で市からご説明のあったように、観音寺市では部活動の地域移行を進めております。地域に根ざし安定して活動を継続できる部活動であるには、指導者の確保も課題となっております。県、市、学校でも地域の人材を探しているところですが、なかなか確保が難しいのが現状です。もし、お知り合いの方で部活動指導に適任の方がおられましたら、ぜひ学校までご連絡ください。また、ご指摘のように職員の個人LINEに頼った部活動の連絡手段も課題と考えています。リーバーを含め、どのようなツールが個人に負担なく、かつ安全に活用できるか、検討してまいります。</p>